学校番号	1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	(学)情報活用と問題解決	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報化社会と呼ばれる現代において、リテラシーをはじめ、情報の取捨選択の方法、それらを活用する技術を学びます。また、情報活用による問題解決の手法を学び、適切な解決法を考えられる能力の育成を図ります。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
ネットリテラシーをはじめとする情報に関する基礎知識を理解し習得する。インターネットを活用した情報の収集とその取り扱いに関する学習を通して、それらを活用する技術を身につける。また、情報を活用した問題解決の手法の基礎技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
得られた情報をうまく活用できるよう、取捨選択し精査する能力を身につける。また、それらを使うことで問題解決につながる活用能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
情報に関する知識や技術に興味を持ち、問題解決のために必要な意見交換や共同作業を行う。また、積極的に意見交換に取り組む姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ネットリテラシーを身につけている。 ・インターネットと情報についての基礎的な知識を理解し、情報を安全かつ有効に活用できる技術を身につけている。 ・問題解決に必要な情報の収集と精査の関する知識を理解･活用し､問題解決のための技術を身につけている。	・収集した情報を元に、必要な情報の取捨選択を行い、適切に判断することができる。 ・情報をどのように活用すれば問題解決につなげることができるかを考察し、実践的に実行するにはどうすればよいかを判断する能力を身につけている。また、提示することができる。	・情報の収集やその取り扱い、それらをもとにした問題解決へのアプローチに興味を持つ。 ・実習や課題などを通して、情報の収集や精査、を行うことができる。 ・問題解決に必要な知識と技術を積極的に身につけようとする態度を持っている。 ・課題やレポートなどの提出物を積極的にしっかりと仕上げ、きちんと提出する態度を持っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ネットリテラシーとその活用	・ネットリテラシーについて知る ・インターネットの活用方法などの情報収集の基礎知識を学習し、実践的に活用する技術を身につける。	a:ネットリテラシーを理解し、その活用として情報の収集と精査に必要な技術が身についている。 b:ネットリテラシーを元に、情報の精査のため、収集した情報を考察することができる。 c:ネットリテラシーや情報の収集・精査に関心を持ち、活用しようとしている。	授業観察 確認テスト 実習 課題 演習 提出物	授業観察 確認テスト 実習 課題 演習 提出物	授業観察 実習 課題
2	問題解決へのアプローチ	・過去の事例を元に問題解決に関する基礎知識を理解し、情報の活用を含む問題解決の手法などを習得している。 ・問題解決に必要な情報の取り扱いと情報の絞り込みに必要な技術を習得する。	同上	授業観察 確認テスト 実習 課題 演習 提出物	授業観察 確認テスト 実習 課題 演習 提出物	授業観察 実習 課題
3	情報の活用と問題解決	・自分たちの周囲で起きている情報化社会の問題を題材として、問題点を整理し、解決策を提案する。	同上	座学 授業観察 確認テスト ノート提出 実習 授業観察 課題作成	座学 授業観察 ノート提出 実習 授業観察 課題作成	座学 授業観察 ノート提出 実習 授業観察 課題作成

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度